



# 千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.4.3 No.3376

全支部から★現状打開に向け総決起を

## 中江勝利、第四次統一行動

# 4月6~11日全力で船橋へ

いよいよ四月に入り、中江選挙闘争は重大な局面をむかえています。そして現在の状況は、極めて深刻です。それは第一に、社会党の支持率の低下です。都知事選に対する社会党の対応の悪さなどから、有権者の社会党への支持率が激減しています。まさに逆風です。そして中江候補もこの影響をモロに受けています。

第二に、五二議席のワケに対して七三名が立候補するという大乱立選挙区である船橋は、保守の乱立と選挙選の加熱によ

「社会党逆風」のなか、  
県議選(七日・日曜投票日)  
全員必勝へ!

重点推薦候補  
船橋市、松本正二(社会党)  
千葉市、市川福平(社会党)  
推薦候補

市川市、豊田勝彦(社会党)  
印旛郡、高橋正八郎(社会党)  
香取郡、伊藤信也(社会党)  
銚子市、信田光保(無所属)  
茂原市、とみづか誠(無所属)  
棄権はやめよう!  
今から不在者投票ができます。

って、社会党候補は厳しい状況が続いています。さらに四年前と比べて、住民の多くが入れ替わり、三期目という点も通用しにくくなっています。このように中江選挙は、現状ではまだまだ危機です。この現状を突破するには、ただただ動労千葉全組合員が、船橋へはせ参じ、全力で奮闘するしかありません。中江候補は、動労千葉の組織内候補であり、動労千葉の力がここに試されています。のこりあとわずかです、全力で船橋・前原の中江事務所へ結集しよう。

### 聞いてにたつ動労総連合

#### ▲動労西日本▼

動労西日本は、二月五日の第一波ストにつづいて、三月二六日第二波ストライキに決起した。JR西日本は、四月一日をもって、井面委員長の職場である三次(みよし)列車区を廃止し、あらたに「三次鉄道部」の設置を強行しようとしている。「鉄道部」とは、運転、営業、検修、保線など一切を「自立経営」の名のもとに、労働者に兼掌化を強要するものである。そして、三次列車区の「ボイラー室」を廃止し、そこで働く井面委員長を片道約三時間かかる広島運転所へ強制配転しようとしている。

これに対して、動労西日本は、JR総連革マルの「拠点」広島運転所で、当日十八時半から一時間、岡崎青年部長が断固ストに突入した。

当局は、トラックを並べてバリケードを構築し、構内立ち入りを阻止しようとしてきた。これに対し平岡広島支部長が断固当局にスト通告をおこない、同時に地域の仲間も結集して、スト突入集会をかちとった。動労西日本は、この強制配転攻撃を組織破壊攻撃として位置づけ、全力をかけて闘い抜いている。

#### ▲動労連帯高崎▼

動労連帯高崎は、三月三〇日、和田山委員長をはじめ二名の組合員が十二時間のストライキにたちあがった。十二月二六日群馬県地労委が出した、岡田書記長に対する強制配転を不当労働行為と認定した地労委命令を、JR当局が履行しないことに対する抗議と、あわせて運転保安を求めて闘われた。

午前中高崎駅前街頭宣伝を行ったのち、地域の仲間約八十名が結集するなか十三時から総決起集会を開催し、その後JR高崎支社包囲デモを闘った。

動労連帯高崎は、地労委の勝利命令を武器に、これからもJR総連の「モデル」高崎の地で闘い抜く決意をうちかためている。

#### ▲動労水戸▼

動労水戸は、全組合員をあげて、中江選挙闘争に決起している。連日のように、遠く水戸の地からかけつけ、中江勝利にむけて奮闘している。動労千葉の組合員も、この動労水戸の奮闘にこたえ、全力でたちあがる。